

令和6年度

伊勢崎市立坂東小学校



学校通信

ばんどうたろう

坂東太郎



第 24号

令和6年9月24日(火)発行

校長 関根 崇史

## 第1回学校評価の結果を受けて～結果及び改善策、学校としての方針等【その2】

### Ⅲ キャリア教育

児童:あなたは、自分のめあてや将来の夢、卒業後の進路について、家族と話すことがありますか

・・・72.0%

保護者:お子さんのめあてや将来の夢について、家族で話し合うことがありますか

・・・79.1%

本校では、「キャリア・パスポート」を活用して、自分自身の特徴を把握したり、将来の生き方を考えさせたりする活動に取り組んでいます。「キャリア・パスポート」とは、小学校から高校までのキャリア教育に関する活動について、自分自身の変容や成長を自己評価できるように蓄積していく記録（ポートフォリオ）のことです。キャリア・パスポートの活用は、学校だけで完結する教育活動ではありません。定期的に家庭に戻っていきますので、内容を確認していただき、お子さんと話し合う機会としてください。教師だけでなく、保護者も子供と対話的に関わることで成長が促されます。保護者だからこそかけられる言葉を子供にかけ、認め、励ましてあげることで、自己肯定感や前向きな気持ちが育まれますので、ご協力をお願いします。

### Ⅳ 健康な体づくり・学校安全・危機管理

児童:あなたは、感染症や熱中症に気を付けながら、休み時間に運動や外遊びをしていますか

・・・72.0%

学校が最も大切にしなければならないことの一つに「子供の命と、安全安心を守り通すこと」が挙げられます。そのため、学校施設の安全確保、感染症や熱中症等への対応については、十分に配慮をしながら、運動に親しむ機会を保証したり、体力をを向上させる取り組みを行ったりしています。熱中症警戒アラート発令等で、外遊びが制限されることが多い時期の調査であったため、児童の数値は低くなっていますが、どの学年の児童も運動や外遊びが好きなようです。涼しい日などには、多くの児童が校庭で生き生きと活動しています。運動や外遊びには、体力、運動能力、積極性、コミュニケーション能力の向上など、たくさんの効果があります。引き続き安全確保に努めながら、運動や外遊びを推奨していきたいと考えています。

保護者:お子さんは、好き嫌いしないで3食しっかり食べるなど、健康的な食生活を送っていますか

・・・74.6%

「食育」とは、子供たちが様々な経験を通じて「食に関する正しい知識」と「よりよい食を選ぶ力」を身に付け、健全な食生活を送れるようにするための教育です。学校では、給食と関連付けながら、子供の健康状態や学力、体力の向上を図るために、食育を推進しています。食事については家庭に願う部分が多い中で、保護者の数値が最も低いことが気になります。1日3食きちんと食事をとることができれば、生活リズムが整うだけでなく、必要な栄養素も摂取しやすくなります。特に、1日のエネルギー源である朝食を抜くと、知能面や精神面、体力面で様々な悪影響が出ることがわかっています。食育は日々の家庭生活の中で行うことが重要です。子供たちの十分な栄養と睡眠の確保など、健康的な生活を送れるよう、ご家庭での見守りをお願いします。